



消防団員が学ぶ、いざという時の救命技術

添田町消防団訓練

住民の生命を守るため心肺蘇生法やAEDの使用方法などを学ぼうと8月30日、9月13日の2日間、田川地区消防署職員を講師に町消防団員が救命講習を受講しました。いざという時に慌てず処置を施すため、救命の知識と技術を身につけて命を守る備えを学び、地域の安心につなげ、地域防災力の強化に生かしていきます。



↑参加した団員全員が交代でAEDを使用しました

黄金色に実った稲を丁寧に笑顔で収穫

添田小学校4年生稲刈り体験

9月9日、添田小学校4年生45人の児童が稲刈りを行いました。5月に自分たちの手で植えた苗は、夏の日差しを浴びて大きく成長し、たくさんの実を付けた黄金色の稲穂に。児童たちは鎌を手にな株ずつ丁寧に刈り取り、「収穫するのが楽しい」と笑顔で稲刈りを楽しみ、米の収穫を通して農業の大切さを学びました。



↑収穫したお米は10月に小中学校の給食で提供されます

BRT 3周年 沿線地域の魅力を発信

BRTひこぼしライン3周年記念イベント

8月30日、JR小倉駅でBRTひこぼしラインの開業3周年を記念した、添田町・東峰村・日田市の特産品が楽しめるマルシェが開かれました。添田町からは新米をはじめ、手作りこんにやくや果物や野菜、ゆずいなりなどを販売。沿線地域の魅力が詰まった逸品が集まり、会場がたくさんの人でにぎわいました。



↑BRTひこぼしラインのPRコーナーも設けられました

復興への願いを込め、熊本へ寄附

行政区長会熊本地震義援金

7月28日に発生した地震で、現在も多くの人々が避難生活を継続している熊本県に寄附を行うため町行政区長会役員（会長：畠田学町四区長）が9月1日、町長室を訪れました。畠田会長が「熊本の1日も早い復興を願っています」と寄附金を手渡すと、久保田町長は「貴重なご寄附、熊本に届けます」と感謝を述べていました。



↑区長会役員の道園副会長(左)、畠田会長(中右)、内野会計(右)

みんなで考える安心できる避難所づくり

男女共同参画推進セミナー

8月30日、岡田親幸防災官を講師に「誰もが安心して過ごせる避難所づくり」セミナーが開かれました。過去の災害で着替えなどに男女別の配慮がなく心身の負担が大きくなった例を紹介。高齢者や子ども、障がいのある人など誰もが過ごしやすい避難所にするためには避難所運営に女性も携わることが重要だと語りました。



↑災害は忘れたころにやって来る!と防災の話もありました

バイオリンとピアノで過ごす贅沢な時間

AIRミニコンサート

オークホールで8月29日、日田彦山線沿線の振興などを目的としたミニコンサートが開かれました。九州交響楽団コンサートマスターの西本幸弘さんとピアニスト外山啓介さんを迎え、時空のうつろい・ノスタルジーに焦点をあてたコンサートはドヴォルザークの「ユーモレスク」など11曲が披露され、聴衆を魅了していました。



↑10月18日もカフェクロマテックでコンサートが開かれます

海外で学んだ視点を添田の未来へ

添田町青少年グローバル人材育成事業報告会

7月31日から1週間、ニュージーランドで研修を行った中学生7人が事業報告会を行いました。海外での生活を経験した中学生が帰町した後、町内をフィールドワークし、海外と添田の違い・課題を考え、その対応策を2つのグループに分かれ発表しました。添田中3年生の井元さん、森田さん、2年生の平塚さんグループは「ニュージーランドでは夕食時、マオリの文化を体験しないと食事ができないプランがありました。登山者が多い英彦山で、楽しい3つのプランを体験しないと下山できないようなパスをつくり、半強制的に歴史を感じさせては」と提案していました。



↑「研修では自然を活かしたアクティビティを楽しみながら、文化や地域の特色を体験できた。添田でも深倉峽を、全身で自然を体感できるキャニオリング（川下り）の聖地にしたい」と提案した（左から）濱本さん、中村さん、西田さん、城戸さん



↑ステージではチームの協力が重要な要素になる「プロスタ」で白熱した戦いが繰り広げられました

ゲームで熱く!eスポーツの熱戦!

eスポーツ体験会/No.1決定戦

8月23日、9月6日の2日間、対戦型ゲームの腕前を競うeスポーツの体験会がオークホールで開催されました。人気ゲーム「太鼓の達人」や「スーパーボンバーマンR2」、「鉄拳8」など6タイトルを用意した2日間で約60人が参加しました。6日は体験会に加え、ドローンの操縦体験会も開催され、参加者はドローンを使った魚釣りに熱中していました。9月13日には町内のeスポーツ覇者を決めるeスポーツNo.1決定戦が開かれ、小中学生は自身のスマホやタブレットで参加する「プロスタ」と「eFootball」、大人は「太鼓の達人」で腕前を披露し、大盛り上がりでした。

プロに教わる!これで私も蕎麦打ち名人!

大人の蕎麦打ち体験教室

オークホールで9月17日、そば処じょうはんの上半彦さんを講師に「大人の蕎麦打ち体験教室」が開かれました。上半さんの蕎麦打ちの実演を見た後に、講師にコツを教わりながら蕎麦を切っていく参加者が蕎麦粉をふるいにかける工程から麺を切る作業までを体験。初めて蕎麦打ちを体験する人も多く、指導を受けながら一つ一つの工程に真剣な表情で取り組んでいました。



↑講師にコツを教わりながら蕎麦を切っていく参加者

適正な財政運営に向け決算をチェック

令和7年度決算審査意見書

町の財政事務が適正かつ効率的に執行されているかを監査する町監査委員の宮平信之さんと山本徳和さんが令和7年度の歳入歳出決算審査を行いました。審査は約1か月間にわたり、事業の実績や関係諸表を確認。8月28日に審査結果をまとめた意見書を久保田町長に提出しました。決算の詳細は11月号でお知らせします。



↑宮平監査委員④から意見書を受け取る久保田町長⑤